

約300年間操業された窯跡・牛頸須恵器窯跡 (牛頸須恵器窯跡ルート)

大野城心のふるさと館

大野城心のふるさと館(平成30年7月21日開館)は、歴史・こども・にぎわい(観光)をキーワードに、「ふるさと大野城」をまるごと体感できる施設です。大野城市の歴史の移り変わりの解説や、文化財の展示などの他、体験コーナーも整備される予定です。「古代山城・大野城」をはじめ、トレイルに関する情報も満載です。開館の際は、是非お越しください。



牛頸川



大野城市および春日市を流れる二級河川です。御笠川の支流であり、大文字公園付近で御笠川に合流しています。牛頸ダムの下流では、夏に入ると虫が飛び交う

ことから、見物の人々の涼む姿で賑わう場となっています。

1 不動城跡 ふどうじょうあと

不動城跡は、戦国時代の山城です。秋月氏に征った奈良原氏が城を築きました。住宅開発のため部分的に削られましたが、主要部分の遺構は山頂に残されています。



2 山の神 やまのかみ



牛頸川の上流域、牛頸ダムを囲むする車道の東脇にある小さな祠です。祠は車道からわずかに高い場所に設けられています。緑や由來を示すものはありませんが、山の神との名が示すように、山仕事の

無事息災を祈願する守護神として祀られています。

3 牛頸ダム うしなぐだむ

牛頸ダムは、牛頸川に県営の治水ダムとして建設されました。高さ52.7mのロックアップダム(岩石や土砂を積み上げて建設する型式のダム)です。ダムによって形成された人造湖は大野貯水池と呼ばれ、親しまれています。ダムの周りはいこいの森として整備されています。夏季には避暑の人々で大変賑わう場となっています。



4 牛頸の田園風景 うしなぐの でんえんらうけい

かつて田園が広がっていた本市の中で、その原風景としての美しい田園風景は、牛頸川上流でのみ見ることができます。田園地帯は約1kmにわたり、春には青田の風景、秋には黄金色の田園風景や彼岸花を見ることができます。



5 薬師の杜 やくしのもり

目の神様として祀られている薬師堂の境内にある鎮守の森です。エノキ、クスノキ、タブノキ等の木々が育ち、市の天然記念物に指定されています。



6 牛頸小学校跡 うしなぐしょうがっこうあと

平野神社北側に「牛頸下等小学校」として明治7(1874)年に創設、明治12(1879)年に「牛頸小学校」に改称されました。当初の場所から3回移転し、今は「大野南小学校」と呼ばれています。明治42(1909)年から昭和46年(1971)まで学校があった場所には、記念碑が建てられています。



田園と牛頸川ルート

▶総延長:約18.3km

▶所要時間:約280分

※歩行速度4km/hの場合

※見学時間などは含まれません。

▶おすすめスタイル

いばん長いトレイルコース。風景を楽しみながら、マイペースで挑戦してみよう。

牛頸須恵器窯跡ルート

▶総延長:約16.8km

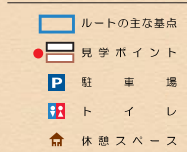
▶所要時間:約250分

※歩行速度4km/hの場合

※見学時間などは含まれません。

▶おすすめスタイル

山道も通り起伏もあるから、歩きやすい靴・服装がベスト!休憩も上手にとってね。



0 500m



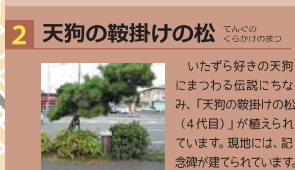
牛頸須恵器窯跡

牛頸地区周辺では、古代の焼物「須恵器」を焼いた窯跡が数多く発見されています。窯跡は、6世紀中頃(古墳時代)から9世紀中頃(平安時代)に造られ、その総数は600基に迫ると推定されています。九州最大の須恵器窯跡であり、平成21年2月に国史跡に指定されました。



1 梅頭窯跡 うめがしらかまあと

国指定史跡牛頸須恵器窯跡の一つです。窯の操業時期は6世紀末~7世紀頃と考えられています。窯内にあった鉄刀などの発見によって、窯の操業終了後、墓に転用されたと考えられています。全国でも初めての事例でした。



国指定史跡牛頸須恵器窯跡の一つです。窯の操業時期は6世紀末~7世紀頃と考えられています。窯内にあった鉄刀などの発見によって、窯の操業終了後、墓に転用されたと考えられています。全国でも初めての事例でした。

いたずら好きの天狗にまつわる伝説にちなみ、「天狗の鞍掛けの松(4代目)」が植えられています。現地には、記念碑が建てられています。

3 平野神社 ひらのじんしゃ

伝承により、西暦1000年ごろ創建と伝えられる市内で最も古い神社です。祭神には、久度社(窯の神)、古閑社(使用済みの窯の神)などが祀られています。牛頸須恵器窯跡と関わりがあるのかもしれない。

4 いこいの森水辺公園 いこいのもり みづのへんこうえん

水辺公園は、牛頸ダムを囲むように整備された4つの公園のうちの1つです。せせらぎが整備され水遊びが楽しめます。大自然の中、やすらぎのひとときをお楽しみください。園内には牛頸須恵器窯跡に関する解説板も設置されています。



5 胴ノ元古墳 どうのもとこふん

牛頸浄水場の東よりの丘陵上にあった古墳を移築、復元整備したものです。古墳時代後期に造られた直径11mの円墳で、牛頸須恵器窯跡が操業されていた時期に築造されたものです。



大野城市の南部に広がる山と水と田園が作りだす趣のある風景を満喫できるルート。道跡や憩いの空間をゆったり巡ってみよう。



トレイルを歩く際は、交通ルールを守り、安全に十分配慮してお楽しみください。

牛頸の田園風景と牛頸川(田園と牛頸川ルート)